

## 2007年度の環境活動の実績報告

テーマ		2007年度目標	2007年度実績	評価
法規制等の順守	法規制等の順守	・自主管理基準値を7項目以上ランクアップ	・8項目のランクアップを達成	
資源循環型経営の推進	省エネルギー	・CO2排出量(電力、ガス、重油)を23,514トン - CO2以下に抑制する	・CO2排出量を23,104トン - CO2に抑制	
	廃棄物ゼロ・エミッション <sup>3</sup>	・廃棄物の循環資源化率(リサイクル率)99.5%以上の定着化	・99.7%の循環資源化率(リサイクル率)を達成	
	廃棄物削減 <sup>3</sup>	・廃棄物総発生量(有価物含む)を4,738トン以下に抑制	・総排出量は4,694トンに抑制	
	省資源	・グリーン生産ライン <sup>2</sup> の展開・改善 13ライン以上の改善活動推進	・加工、組立、生産ラインなど18ラインで改善実施 (有害物質の削減、エネルギーの削減など)	
環境汚染物質の削減	環境汚染物質の削減とRoHS指令対応 <sup>3</sup>	・トルエン・キシレンの使用量を770kg以上削減する	・使用量を1,471kg削減	
		・シアン使用量を140kg以下に抑制	・使用量を28kg以下に抑制	
		・六価クロム使用量を14kg以下に抑制	・使用量を5kg以下に抑制	
		・鉛フリーはんだ移行で鉛はんだ使用量削減 (鉛フリー適用計画製品に100%適用)	・鉛フリー適用計画の全製品に対し適用	
グリーン調達 の推進	グリーン調達の推進	・RoHS対応部品・部材への切替 5,000部品以上	・2,602部品の切替完了	×
		・通い箱化の取引先を4社以上増大	・通い箱化の取引先を10社増大	
		・評価ランクCの業者を4社以上評価ランクBへ格上げ	・5社をBランクへ格上げ	
社会への貢献	社会への環境貢献	・自然保護活動・社会活動・地域活動など 各サイトで社会貢献を11回/年以上実施	・のべ24回の社会貢献活動を実施 (清掃活動への参加)	
情報開示	環境情報開示	・外部向けYMG環境ホームページ充実	・情報開示項目を追加	
その他	有害側の有意側面改善	・環境施設・設備13項目のリスク軽減対策実施	・13項目全て対策を実施	
	有益側の有意側面推進	・有益な環境側面の活動を38テーマ推進	・38テーマ全て推進を完了	

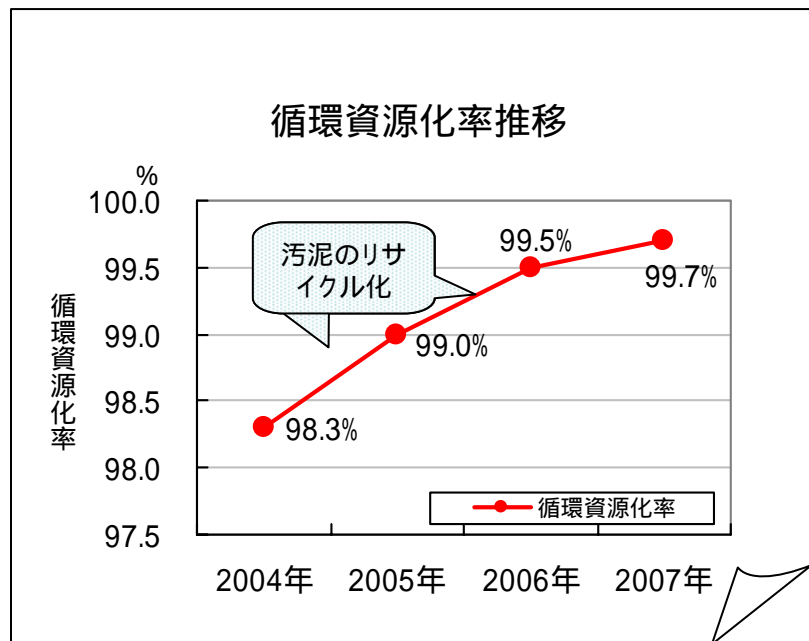
1: ゼロエミッションの定義は、廃棄物総発生量の99%以上を循環資源化すること。

2: グリーン生産ラインとは、環境に配慮した生産ラインを構築することで環境負荷低減とコストダウンを目指すラインのこと。

# 環境活動の年度推移グラフ

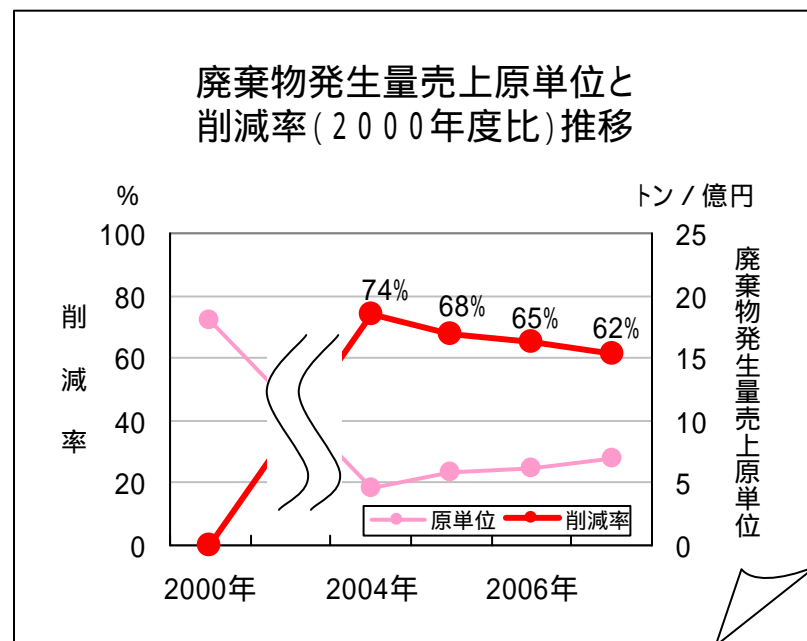
私たちの環境活動の中から『廃棄物のゼロ・エミッション』、『廃棄物削減』、『環境汚染物質の削減とRoHS指令対応』について年度推移で表しました。

## < 循環資源化率の推移 >



全サイトにおいて循環資源化率(リサイクル率)の向上に向けて取り組んでおり、2007年度には全社合計で99.7%を達成することが出来ました。

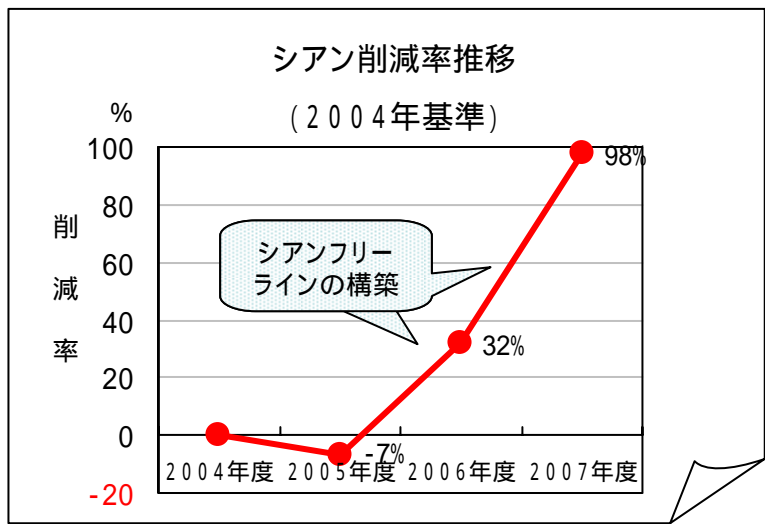
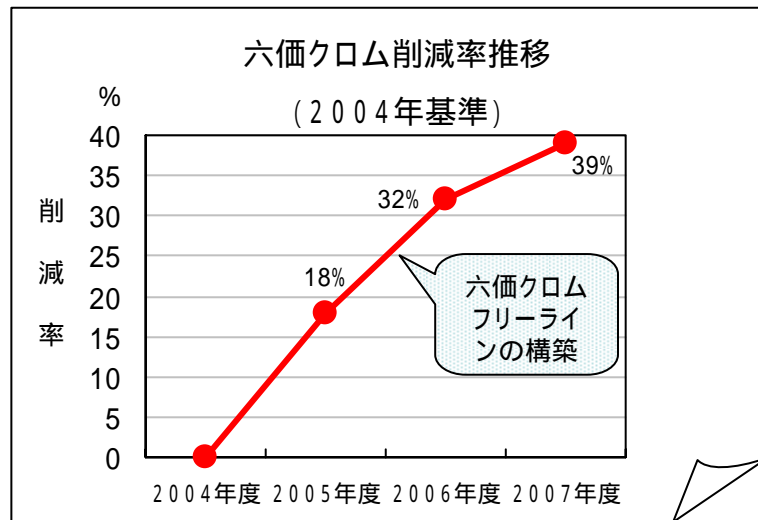
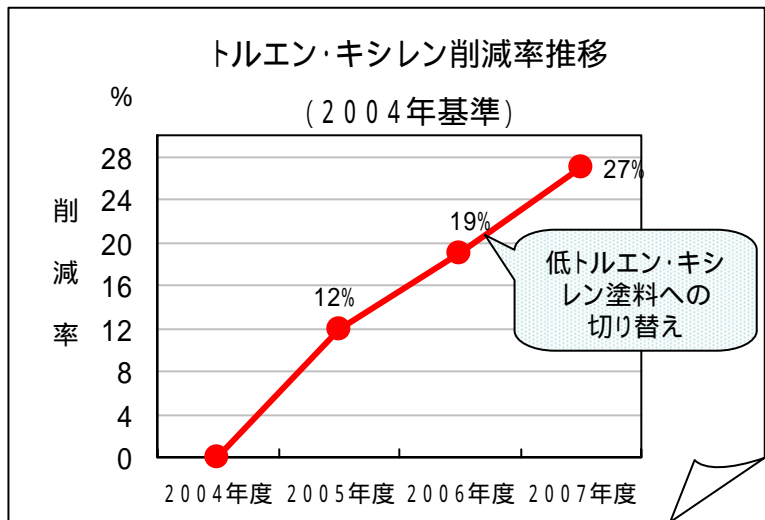
## < 廃棄物削減の推移 >



納入業者との通い箱化、納品時の梱包資材持ち帰り要請、材料利用率の向上などで廃棄物削減に努めています。

# 環境活動の年度推移グラフ

## < 環境汚染物質の削減推移 >



製造工程で使用している多くの化学物質のうち、23種類を重点削減対象物質と位置づけて、継続的削減に努めています。その中でも、トルエン・キシレン、六価クロム、シアンの削減活動に注力してきました。2007年度は、甲府工場に引き続き、小峰工場でもシアンフリーめっきラインを構築し、シアンを激減させることが出来ました。